

腫瘍内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 癌化学療法に伴う消化器症状に対するアプレピタントの有用性の検討

[研究機関] 北海道大学病院腫瘍内科

[研究責任者] 清水 康 （腫瘍内科・助教）

[研究の目的]

癌化学療法に伴う悪心・嘔吐などの消化器症状に対するアプレピタントの有用性を検討するため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

当科に入院していた患者さんで、2009年9月1日から2010年4月30日までの間にシスプラチン等併用の化学療法を受けた方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、治療内容、治療の副作用など

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院腫瘍内科 担当医師 清水 康

電話 011-706-5551 FAX 011-706-5077